

石城新聞

本報 大衆第一 第三日 定價 每份二錢 每月六錢 零售 每份一錢 廣告 每行每日十錢

盲腸炎に病める 友の病床を見舞て...

晴れ渡った秋空 目に映るものは...

プロトコール (九)

驚くべきその計画を見よ 蓬田光匡

吾黨の天下 各國民が王者を視る...

幕末狂怒乱心 (67)

太が十七の歳、元服して...



幕末狂怒乱心 (68)

太が十七の歳、元服して...

幕末狂怒乱心 (69) 渡邊 歌野作...

入れば、二人の角を折らせ...

Medical and business advertisements including '市田公債部', '集募員店', '高久病院', '赤心堂', '市田公債濱地方部', '鈴木染工場', '鈴木留五郎', '市田公債部'.

Business advertisements including '貸地廣告', '小名濱商事株式會社', '開店御披露', 'カフエー幸樂', 'ツルヤ商店', '高久病院'.

火の出る如く接戦に 志賀炭組優勝

關東北庭球大會

參加七十二組に達した

磐城軟球協會主催第一回關東北庭球大會は既報の如く昨日十四日午後八時から平商（A）九曜（B）の二コートで開演し、第一日者たる磐城炭組が激戦を演じ、優勝候補の一角を占めた。翌日、各組一流選手七十三組の出場大激戦を演じ、當日の戦況は

Aコート 準決勝
日立 日立
金子五〇 秋葉
同志のため鎌田組優勝
磐城 入山
Bコート 準決勝
日立 日立
金子五〇 秋葉
同志のため鎌田組優勝
磐城 入山

不足株の引受け 片倉大体を承認

伏見平町長の談

十七日重役會の上正式に

研究講座 子供の不具は母の罪

田町 あき子

静かに横臥して寝てゐる。失つてしまふといふやうな赤ん坊。枕邊近くで幼い顔が覗きこむ。母の手にあぐらをかいて、その頭上を遊ぶ。又乳児の寝床をかへて、具を落して負傷を興へたやうにして、母親が片方に、又何かの機に赤ん坊の手に印を付けてゐる。上に倒れたりして思ひが

し、此れを片倉本社に引受けしむべく伏見町長、舟上青沼、秋原の三町長、和田養登組合長の五委員は十四日午後二時三十分平商會場より急行列車で上京直ち片倉本社と交渉を開始した。結果同社は大体に於いて不足株を引受ける意向であるが、来る十八日重役會を召集し正式の決定を見る筈である。尚交渉の前提五委員は今日五日歸郷したが、片倉本社との交渉に就いて伏見町長は「不足株引受方を交渉し、戀に破れた看護婦毒を嚙んで自殺 男の無情を遺書に 好問の評判娘 喜多會 十七日藤田で 諸本披露の 内郷軍遂に快勝 濱三郡少年野球 石城の壯丁 合格三百廿名 木炭評議會 豫算追及其他 女子總會 十二月下旬開會 日の丸四百本 大場氏が寄贈 責任保証付きの 足利銘仙宣傳即賣 素破らしい前人氣

戀に破れた看護婦 毒を嚙んで自殺

男の無情を遺書に

好問の評判娘

喜多會

十七日藤田で 諸本披露の

内郷軍遂に快勝

濱三郡少年野球

石城の壯丁

合格三百廿名

木炭評議會

豫算追及其他

女子總會

十二月下旬開會

日の丸四百本

大場氏が寄贈

責任保証付きの 足利銘仙宣傳即賣

素破らしい前人氣

委員上京

きのう評議會

青沼醫院

平町橋通

親父の金費の込み 嘔強泣血の訴へ

スワ大事だぞ非常線
平署日あんぐり

不審の點があるのでは

石城郡好問村大字好問屋を召集し非常線を張り逮捕住伊達郡富田村大字福生に力たるもそれらし、模範商賣局島某二男波二元株もなく申立にも

湯の中へ落とした

湯の 中へ落とした

世間

にどれだけ深町大通り石川亭

平保線の検査

平保線は来る十五日から

石城郡聯合 女子總會

十二月下旬開會

日の丸四百本

大場氏が寄贈

製産者よ直り消費費者へ

足利銘仙宣傳即賣會

田町大通り（石川亭前）
會場 磐城通信社樓上
日時 十月十六日（電話六〇三番）
午後九時より
同日十七日 午後九時より

主催 足利織物信用購買販賣聯合會
後援 栃木縣廳商工課購買聯合會

正 札堂
副 札堂

石城郡聯合 女子總會

十二月下旬開會

日の丸四百本

大場氏が寄贈

責任保証付きの 足利銘仙宣傳即賣

素破らしい前人氣

委員上京

きのう評議會

青沼醫院

平町橋通

青沼醫院

平町橋通